

25) 放射線科

1. 診療体制と患者構成

1) 診療科スタッフ（講師以上）

似鳥 俊明（教授、診療科長）

高山 誠（教授）

横山 健一（准教授）

戸成 綾子（講師）

片瀬 七郎（学内講師）

2) 常勤医師数、非常勤医師数

常勤医師 14名

非常勤医師 11名

大学院生 1名

3) 専門医または認定医

日本放射線科専門医 21名

IVR（Interventional radiology）指導医 3名

日本放射線腫瘍学会専門医 2名

マンモグラフィ精中委認定マンモグラフィ読影医 9名

日本放射線腫瘍学会専門医/日本医学放射線学会治療専門医 2名

日本がん治療認定医（暫定教育医） 2名

4) 外来診療の実績

当科は診断部と治療部に分かれており、診断部ではCT、MRI、IVRなど幅広く検査を担当、読影業務をこなしている。治療部においては院内外問わず全て外来にて各種腫瘍性病変を主体として随時治療手技を施行している。治療部においては院内・外を問わず、全て外来形式で治療を実施している。対象疾患は良性悪性問わず多岐にわたるが、積極的に治療を実施している。

診療内容の実績をそれぞれ以下に示す。

<放射線診断部>

・放射線科外来および入院患者検査件数

放射線部（ ）を参照。

・主たる読影対象である胸腹部単純写真、マンモグラフィ、消化管造影、CT、MRI、各医学検査の検査件数を別表1に示す。

・平成27年度のIVR件数を別表2に示す。

・地域医療連携を通じ地域の様々な施設の検査、画像診断を担っている。平成27年度の地域医療連携経由放射線科外来受診件数は10785件である。

<放射線治療部>

平成27年度に放射線治療を実施した患者はのべ13180名、うち新規患者数480名（再診を含めると525名）である。

5) 入院診療の実績

入院設備はない。

2. 先進医療への取り組み

<診断部>

- ・バルーンカテーテルによる血流コントロール併用手術療法
癒着胎盤のある妊婦の帝王切開や、high flow typeの巨大血管奇形では外科的処置中に大量出血が予測されかなりの危険を伴う。あらかじめ腹部大動脈や両側総腸骨動脈にバルーンカテーテルを留置しておき、バルーンカテーテルで術中に血流量をコントロールすることで出血量減少が期待できる。
- ・産後出血の子宮動脈塞栓術
大量出血で生命的危機に面した産後出血に対して、止血目的で子宮動脈など骨盤内動脈を超選択的に塞栓する手技。外科的処置より低侵襲で子宮の温存が可能であり、合併症の頻度も低い。当科では夜間や休日でも可能な限り対応している。平成27年度の施行件数は4件である。

<治療部>

高度先進医療に該当するものを以下に示す。

- ① 術中照射IORT：医療用直線加速器を用いて手術と同時に照射を行う 1名
- ② 全身照射TBI：血液移植を行う患者に対し照射を行う 13名
- ③ 定位放射線照射SRS, SRT：中枢神経疾患や体幹部小病変に対してピンポイント照射を行う 0名
- ④ 強度変調放射線照射IMRT, VMAT：病変の形態大きさを詳細に再現し放射線の強さ、範囲を変調して照射を行う 47名
- ⑤ 高線量率腔内照射RALS：密封小線源を用いて照射を行う 19名
- ⑥ 小線源組織内照射Brachytherapy：ヨウ素125線源を用いた前立腺癌の治療 4名
- ⑦ 放射性同位元素内用療法：ストロンチウム89元素を用いた骨転移疼痛緩和治療 5名

3. 低侵襲医療の実施項目と実施例数

- ① 強度変調放射線照射IMRT, VMAT：病変の形態大きさを詳細に再現し放射線の強さ、範囲を変調して照射を行う 47名

4. 地域への貢献

- ・地域医療連携を通じて地域の様々な施設の検査、画像診断または治療を担っている。
- ・開業医を対象に不定期に画像診断の講義を実施し、地域の医療教育をサポートしている。
- ・多摩地区を中心に医療レベル向上を目的として以下の研究会・講演会活動を年一回ずつ主催している。
 - 多摩画像医学カンファレンス
 - 東京MRI研究会
 - 多摩MRI学術セミナー
 - 吉祥寺画像診断セミナー
 - 吉祥寺セミナー“散乱線”
 - Cardiac MDCT and MRI セミナー
 - 多摩IVRセミナー
 - 研修医のための画像診断セミナー

表1 読影対象検査数の推移

検査	部位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
単純X線検査	胸部	59,443	58,213	60,606	62,266
	腹部	20,071	20,356	20,378	19,682
乳房	マンモグラフィー	3,526	3,615	3,533	2,911
血管撮影	心臓大血管	991	1,480	1,387	1,385
	脳血管	307	361	344	288
	腹部、四肢	345	365	372	291
	IVR	895	1,218	1,095	936
	小計	2,538	3,424	3,198	2,900
透視撮影	消化管	1,870	1,935	1,651	1,491
CT	頭頸部	19,391	19,428	19,618	19,222
	体幹部四肢その他	31,317	30,396	31,388	32,532
	冠動脈CT	1,071	722	607	599
	小計	51,779	50,546	51,613	52,353
MRI	中枢神経系及び頭頸部	13,743	11,180	13,977	14,494
	体幹部四肢その他	5,754	8,953	5,769	6,069
	心臓MRI	324	304	313	217
	小計	19,821	20,437	20,059	20,780
核医学検査	骨	1,409	1,409	1,153	1,050
	腫瘍	166	166	124	105
	脳血流	948	1,011	1,027	1,050
	心筋	772	833	699	616
	心血管	0	0	0	-
	その他	228	300	236	248
	小計	3,523	3,719	3,239	2,821

表2 平成27年度のIVR手技内容と件数一覧

手技	件数
中心静脈ポート留置	86
中心静脈ポート抜去	9
子宮頸癌の子宮動脈塞栓術	1
産褥期出血の子宮動脈塞栓術	4
肝細胞癌のTACE	49
肝細胞癌のTAI	5
転移性肝癌のTAE	1
下大静脈フィルター留置	16
副腎静脈サンプリング	11
体幹部出血の動脈塞栓術	18
大腸出血の動脈塞栓術	4
腎血管筋脂肪腫の動脈塞栓術	1
BRTO	2
咯血の気管支動脈塞栓術	4
急性睪炎の動注カテーテル留置	6
腎動静脈奇形の塞栓術	2
腎動脈瘤塞栓術	1
門脈塞栓術	1
胃十二指腸動脈瘤の塞栓術	1
巨大血管腫の術中バルーンアシスト	1
肺動静脈奇形の塞栓術	1
脾機能亢進の脾動脈塞栓術	1
脾動脈瘤の塞栓術	1
転移性肝癌の経動脈的リザーバー留置	1
多嚢胞腎の腎動脈塞栓術	1
血管内異物除去	5
CTガイド下生検	21
CTガイド下ドレナージ	18
腹腔内異物除去	1